

(第2号様式)

令和7年度高岡地区使用中学校教科科用図書調査研究方針

1 基本条件

選定される教科用図書は、教育基本法に定める教育の目的、目標並びに学校教育法に定める学校の目的及び教育の目標に基づき、我が国の現状と伝統について正しい理解に導くとともに、政治や宗教に対し公正であり、自主性を培い、人間性豊かな児童生徒の育成に役立つ内容であること。

2 必要条件

- (1) 学習指導要領の総則に示された教育課程編成の一般方針や各教科の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。
- (2) 内容や表現等に偏りがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。
- (3) 児童生徒が主体的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。
- (4) 内容、表現、分量、配列などが児童生徒の心身の発達段階に適応していること。

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書 [中学校用]

種 目	国語	調査対象教科用図書種類数	4
委員名	[Redacted]		
調 査 方 針	<p>(1) 学習指導要領に示された教育課程編成の一般方針や各教科)の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。</p> <p>(2) 内容や表現等にかたよりがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。</p> <p>(3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。</p> <p>(4) 内容、表現、分量、配列などが児童生徒の心身の発達段階に適応していること。</p>		
調 査 対 象 図 書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	国語 1 2 3	38	光村図書
	新しい国語 1 2 3	2	東京書籍
	伝え合う国語 中学国語 1 2 3	17	教育出版
	現代の国語 1 2 3	15	三省堂

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	国語	教科用図書名	国語 1 2 3
発行者番号	38	発行者略称	光村図書
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・物語文などの登場人物について考えた際に、その登場人物の生き方・考え方について新たな発見があったり深く考えたりすることのできる工夫がされている。・「学習の見通しを持とう」では、一覧となっており、どの教材がどの教科と関連したり、どの SDGs の項目と関連したりということが分かりやすくなっている。・QR コードより、「学びの地図」に繋がり、教材全体について把握することができるようになっている。・「学びへの扉」では、学習者がどのように学習を進めていけばいいかや、学習における復習ポイントが示されており、主体的に取り組める工夫となっている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・思考を図式化して表そうとする仕組みが見られ、学習者同士がどのようにしてどのような考えを持ったのか、言語活動として取り組める工夫が見られる。・ゴールとなる言語活動の例が定められ、「思考力・判断力・表現力」を見とれるような授業を構成しやすい。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・情報を整理したり分類したりする内容が充実しており、また、バランスよくその活動が配置されている。・情報に関する教材が、3年間を貫き形であり、それぞれの内容を繋がりをもって学習できるレイアウトとなっている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・登場人物の生き方や考え方において、道徳科とも連携できる工夫がされており、学習者の学びが深められるものである。・読書活動推進のために、ビブリオバトルや、各学年に応じた図書が紹介されており、他教科や社会に結びつくことを意識している。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	国語	教科用図書名	現代の国語
発行者番号	15	発行者略称	三省堂
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・「教材一覧」では、各教材がどのような力をつけたいのか、ひと目でわかるようになっており、主体的かつ見通しを持った学習ができるようになっている。・「思考の方法」のページを設けており、どのような思考を整理したいから、どの思考ツールを用いるべきかが示されている。・「学びの振り返り」に「振り返りのキーワード」が示されており、学習者が見通しをもって学習に取り組めるとともに、振り返りを行う際にもねらいをもって学習を振り返ることができる工夫がなされている。・物語、随筆、論説文などがバランスよく配置され、学習者を飽きさせない工夫がされている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・思考を図式化して表そうとする仕組みが見られ、学習者同士がどのようにしてどのような考えを持ったのか、言語活動として取り組める工夫が見られる。・ゴールとなる言語活動の例が定められ、「思考力・判断力・表現力」を見とれるような授業を構成しやすい。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・「思考の方法」のページを設けており、どのような思考を整理したいから、どの思考ツールを用いるべきかが示されており、ICTの効果的な活用につながるようになっている。・作者や作品についての資料ページが充実しており、取り上げられている文章と作品（または作者）を関連させながら読むことができる。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・防災などの現代的諸課題を取り上げた題材が設定されており、総合的な学習の時間と結びつけた学習ができる。・読書活動推進のために、ビブリオバトルや、各学年に応じた図書が紹介されており、他教科や社会に結びつくことを意識している。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	国語	教科用図書名	伝え合う言葉中学国語123
発行者番号	17	発行者略称	教育出版
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・物語文などの登場人物が同年代であったり、3学年では社会人の登場人物やAIを使った教材が用意されていたりして、義務教育終了後の自分の姿をイメージできる工夫がなされている。・教材の始めに目標が記載されており、学習者がどんなねらいをもって、教材に向かえばいいのかが示されている。・QRコードや「まなびリンク」が示されており、補足情報を自ら付け加えながら学習を進めていくことができる配置になっている。・ユニバーサルデザインに配慮し、誰にとっても見やすいレイアウトや読みやすい構成がなされている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・学習者が興味関心を抱きやすい資料が多く用いられ、学習者が自然と言葉を発したくなるような工夫がされている。・各教材の終わりには、「振り返り」が示され、<input checked="" type="checkbox"/>を入れる方式なのでどの生徒もどのような視点をもって授業に臨めばよいかわかりやすい。また視点が示されているので、協議も行いやすいと内容となっている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・実用的な事柄を題材に、情報の扱い方に関する教材が取り上げられており、学んだことを生活に返せるような配置となっている。・各教材の最初のページにICTを活用できるようQRコードが付記されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・読書活動推進のために、ビブリオバトル(ルールも記載)や、各学年に応じた図書が紹介されており、他教科や社会に結びつくことを意識している。・防災、安全、戦争、キャリア教育など現代的諸問題を題材に取り上げている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	国語	教科用図書名	新しい国語 1 2 3
発行者番号	2	発行者略称	東京書籍
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">教科書表紙からすぐに「未来への扉」と題して、この教科書に示される9つのテーマが紹介されており、学習者が見通しをもって学習に取り組める工夫がある。また、「デジタルコンテンツの使い方」も示されており、学習者が主体的に学びを進めていける工夫がされている。語句や文法における学習では、ユニークなキャラクターやゲーム感覚で取り組みたくなる仕組みが施され、興味関心を引くだけでなく、その教材のポイントを押さえられる工夫がなされている。物語、随筆、論説文などがバランスよく配置され、学習者を飽きさせない工夫がされている。ユニバーサルデザインで見やすい配色であるとともに、「てびき」により見通しを持った学習ができ、「言葉の力」で要点を抑えられる工夫がされている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">キャラクターの困ったことやアドバイスをセリフとして描くことで、言語活動の例を示すとともに、学習者の思考力・判断力・表現力を促進させ、またそれを見とれるような設定となっている。思考を図式化して表そうとする仕組みが見られ、学習者同士がどのようにしてどのような考えを持ったのか、言語活動として取り組める工夫が見られる。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">情報活用能力の伸長のために、「情報と論理の学び」のページが適所に配置されており、取り上げている話題についても学習者が基礎基本から考えやすいものがセレクトされており、ねらいもあって学習できるようになっている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">読書活動推進のために、ビブリオバトルや、各学年に応じた図書が紹介されており、他教科や社会に結びつくことを意識している。基礎基本の内容が、他教科とも関連しており、教科横断的な視点にも配慮されている。			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書 [中学校用]

種目	書写	調査対象教科用図書種類数	4
委員名	[Redacted]		
調査方針	<p>(1) 学習指導要領に示された教育課程編成の一般方針や各教科)の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。</p> <p>(2) 内容や表現等にかたよりがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。</p> <p>(3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。</p> <p>(4) 内容、表現、分量、配列などが児童生徒の心身の発達段階に適応していること。</p>		
調査対象図書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	中学書写 一・二・三年	38	光村図書
	新しい書写 一・二・三年	2	東京書籍
	中学書写	17	教育出版
	現代の書写 一・二・三年	15	三省堂

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	書写	教科用図書名	中学書写
発行者番号	38	発行者略称	光村図書
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・表紙をめくった1ページ目に、「3年間の目標」と「3年間の学習の振り返り」を設定する箇所があり、生徒が自身のゴールイメージをもって取り組むことができる。・ワークシート（別冊）と本編がリンクする形式になっており、個々に応じたペースで学習できる。・タブレット端末で読み取れるQRコードが付記されており、動画を見ることで、筆記具や腕の動き方を確認できるようになっている。「右手で書く人」「左手で書く人」両方のQRコードがある。・新聞や看板文字など、身近な文字を取り上げており、実生活に通じた主体的な学びにつながる。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・文字を書くことだけにとどまらず、手書き文字のよさを考えたり、文字による書き手の生き方・考え方を思考したりする設定がある。・「考える→確かめる→生かす」の流れで構成されており、「思考力・判断力・表現力」を見とれるような授業を構成しやすい内容となっている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・手書き文字だけでなく、デジタル文字における書写の学びの内容が含まれており、得た情報を活用し生かすための表記を学ぶことができる。・冊子にしたり、プレゼンテーションにしたりする場面を取り上げるなどして、情報の効果的な活用を見据えた仕掛けがある。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・随筆の有名な一節を書くこと、ポスターに合う文字を書くこと、文字の歴史を知ることなど、他教科とも関連している部分が多くあり、教科横断的な視点にも配慮されている。・防災学習とも関連した内容が組み込まれており、昨今意識されている防災について結び付くことを意識している。・防災だけでなく、多様な社会やキャリア教育などの題材も盛り込まれている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	書写	教科用図書名	現代の書写
発行者番号	15	発行者略称	三省堂
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・各項目において、学習内容の解説→ワークシートという形で一つの冊子に構成されており、学習者は間違ふことなく、学習内容を意識して学習に取り組める構成となっている。・タブレット端末で読み取れる QR コードが付記されており、動画を見ることで、筆記具や腕の動き方を確認できるようになっている。・文字の技術に振り返りだけでなく、言葉で学んだことを書く箇所が設定されており、個々人が主体的に学習に取り組める仕組みがなされている。・ユニバーサルデザインを意識した配色で見やすい。・はがきや情報誌など、実生活につながる題材を取り上げており、主体的に学習に取り組む工夫がなされている。・学習者に興味関心が高いと思われるアーティストの歌詞を書写作品として取り上げている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・複数の資料が取り上げられていたり、同じ言葉であっても複数の書体で書いてあったりすることで、どのような違いがあるのか、どのような工夫があるのかなど考えを交流する機会が増える工夫がされている。・各単元のゴールとなる課題が設定され、「思考力・判断力・表現力」を見とれるような授業を構成しやすい内容となっている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・手書き文字だけでなく、デジタル文字における書写の学びの内容が含まれており、得た情報を活用し生かすための表記を学ぶことができる。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・文字に関わる仕事が紹介され、キャリア教育につながるとともに、身のまわりの文字にも興味関心を高められる題材設定がなされている。・随筆の有名な一節を書くこと、ポスターに合う文字を書くこと、文字の歴史を知ることなど、他教科とも関連している部分が多数あり、教科横断的な視点にも配慮されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	書写	教科用図書名	新しい書写
発行者番号	2	発行者略称	東京書籍
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・見開きのページの中に、学習のポイントと練習できる空欄があり、学習者の主体的な学びにつながる構成となっている。・資料とその解説が充実しており、学習者の興味関心を高めるとともに、主体的に学びに向かえる工夫となっている。・実生活につながる話題を取り上げるとともに、そこでどんなことを伝えたいのか、どんなことを考えるのかなどを書き込む枠が設定され、学習者は自己と対話しながら学習に向かえる公正となっている。・单元ごとに配色を工夫し、見やすい構成となっている。・タブレット端末で読み取れる QR コードが付記されており、動画を見ることで、筆記具や腕の動き方を確認できるようになっている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・自分の考えを表記できる課題設定になっているので、他者の考え方も踏まえながら学習に取り組める工夫となっている。・单元ごとのゴールの例が定められ、「思考力・判断力・表現力」を見とれるような授業を構成しやすと思われる。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・学習したことを、日々の授業のノートや店先の看板文字などに立ち返らせる場面が設定されており、情報を次はどのように生かしていくのかが明確にされる工夫がなされている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・職業体験での学習についてのページが他社よりも多く割かれており、総合的な学習の時間と密接に関わったつくりとなっている。・防災についても総合的な学習の時間と繋がる内容が多く掲載されており、教科横断的な視点にも配慮されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	書写	教科用図書名	中学書写
発行者番号	17	発行者略称	教育出版
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・表紙を開いた見開きのページに、生活のなかでの書写の活用例が写真付きで示されており、学習者がゴールイメージをもって主体的に学習に取り組める工夫がされている。・教科書の横幅が一般的なサイズより少し大きいため、余白をゆったりと生かしながら、見やすい構成となっている。半紙実寸と同じ大きさのお手本が見やすいレイアウトである。また、文字の練習もしやすい構成となっている。・タブレット端末で読み取れる QR コードが付記されており、動画を見ることで、筆記具や腕の動き方を確認できるようになっている。・「目標→考えよう→生かそう→振り返ろう」の流れで構成されており、学習者が一つ一つ確認しながら学びを進めていくことのできるつくりとなっている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・「考えよう」の項目では、「・・・だろうか」と学習者に問いかける文言があり、考えたことを交流しあいながら、学びを深めていくことができるようになっている。・単元ごとのゴールの例が定められ、「思考力・判断力・表現力」を見とれるような授業を構成しやすと思われる。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・ポスターや本の帯だけにとどまらず、スピーチの評価シート、日々の授業のノートや KJ 法などの考えを整理する場面でも書写は活用できることを示したページが設定されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・ポップや本の帯、ポスターの書き方についての手順も掲載されており、国語科との連携が図りやすい。・多様な表現による文字として、教科書等に掲載されている文字だけでなく、町の中で使われているさまざまな文字を取り上げ、私たちがすごす社会にも目を向けられる仕掛けがなされている。			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書 [中学校用]

種目	社会(地理的分野)	調査対象教科用図書種類数	4
委員名	[Redacted]		
調査方針	<p>(1) 学習指導要領の総則に示された教育課程編成の一般方針や各教科の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。</p> <p>(2) 内容や表現等に偏りがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。</p> <p>(3) 児童生徒が主体的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。</p> <p>(4) 内容、表現、分量、配列などが児童生徒の心身の発達段階に適応していること。</p>		
調査対象図書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	新編 新しい社会 地理	2	東書
	中学社会 地理 地域にまなぶ	17	教出
	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	46	帝国
	中学社会 地理的分野	116	日文

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会(地理的分野)	教科用図書名	新編 新しい社会 地理
発行者番号	2	発行者略称	東書
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
・各単元で単元全体を貫く「探求課題」を設定していたり、各時間の「学習課題」を設けたりして、生徒が見通しをもって学習できるように工夫されている。			
・豊富な映像資料や活動ツール、「探究のステップ」を適宜活用することで、学習内容の確認や家庭学習でのふり返りに主体的に取り組めるよう工夫されている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・多様な思考ツールを活用することで学習内容を考察し、「見方・考え方」を働かせながら探求課題に取り組むことができるよう工夫されている。			
・「みんなでチャレンジ」では、個々の学びを深めるため、小集団を中心に話し合いなどの対話的な活動を促す工夫がされている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・「なるほど!スキル・アップ」や「D-MOVE」では、解説動画を活用して基礎的な技能を身に付けたり、資料活用能力を段階的に身に付けたりすることができるよう、豊富な資料・情報を活用できるよう工夫されている。			
・基本的な資料の読み取り方を学ぶ「スキル・アップ」が設けられたり、「資料から発見!」でさらに資料を活用したりする力を養う工夫がされている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・「教科関連マーク」をつけて、他分野や他教科でも扱う学習内容との関連が分かるように工夫されている。			
・持続可能な社会の形成について、現代的な諸課題を環境や人権、防災、情報など5つのテーマで捉えることで、3年間を通して他教科等と社会科学習との関連を随時意識できるよう工夫されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会(地理的分野)	教科用図書名	中学社会 地理 地域にまなぶ
発行者番号	17	発行者略称	教出
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
・ 单元ごとに課題を設定し、「課題設定」「課題解決」「振り返り」「捉え直しの考察」の流れで構成されており、見通しをもちながら学習に取り組むことができるよう工夫されている。			
・ 1単位時間の授業ごとに「確認!」や「表現!」が設定され、課題を追求する学習ができるよう工夫されている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・ 各章の「学習のまとめと表現」の中でグループ活動の例が示されており、参考にしながら対話的な学習ができる工夫がされている。			
・ 1単位時間の中で、学習活動と対応した「表現!」を設定し、地理的事象についての説明や話し合い等の活動ができるよう工夫されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・ 基礎的な資料の読み取り技能を身に付ける「地理の技」や、学びをさらに深めるための「Q」が適宜設定され、資料から読み取ったことを考察する力の育成が促されるよう工夫されている。			
・ 「まなびリンク」として複数の種類の二次元コードを適宜掲載し、各種コンテンツへアクセスすることができるよう、ICTを積極的に活用する工夫がされている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・ 「世界の諸地域」の単元で、各単元の導入ページで学習する州の地球的課題と、それに関するSDGsの17の目標を掲載することで、他教科等との関連を図る工夫がされている。			
・ 各分野の学習の概要と相互の関連を示したイメージ図を巻頭に掲載することで、小学校との接続や3分野の連携を意識しながら学習を進めることができるよう工夫されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会(地理的分野)	教科用図書名	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
発行者番号	46	発行者略称	帝国
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
・各章・節や単元等の冒頭で、学習する内容を問いの形式で示したり、追究する主題や視点を設けたりすることで、見通しをもった課題解決的な学習ができるよう工夫されている。			
・問いの種類を分けて、構造的に課題を解決できるよう工夫されている。			
・学習の冒頭には、写真や資料、「写真を眺める」などが設定され学習の見通しを立てて学習することができるよう工夫されている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・各時間に「説明しよう」、各章末に「学習を振り返ろう」が設けられており、繰り返し言語活動を行い思考したことについて表現力を高めるよう工夫されている。			
・学習に有用な思考ツールを話し合い活動の場面で効果的に用いたり、「対話」として、周囲との対話を促し、話し合い活動を通して自分の考えをより深めたりすることができるよう工夫されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・資料を解説した「技能をみがく」を設け、地図帳の引き方や新旧の地形図の比較等、情報活用の技能が習得できるよう工夫されている。			
・「資料活用アイコン」を適宜設け、統計や写真から情報を読み取る能力を身に付けることができるよう工夫されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・小学校での学習や歴史・公民、他教科等との関連内容を示し、既習事項や分野間・教科間の関連が分かるようになっている。			
・巻頭でSDGsの17の目標と、その実現に向けた取組を紹介し、環境、防災、人権、安全など各分野と共通する6テーマを設定することで、教科等横断的に学びに向かうよう工夫されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会（地理的分野）	教科用図書名	中学社会 地理的分野
発行者番号	116	発行者略称	日文
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">各編の構造が「学習のはじめに」（見通し）、本文（追究）、まとめとふり返りとなっており、見通しを持って学習できるよう工夫している。見開きの学習課題に対して、確認小テストを設定したり、「見方・考え方」の例を示したりすることで、学習課題の解決に向けた手がかりをわかりやすく配慮されている。章のまとめで、多様な思考ツールやクイズを取り入れ、学習内容の定着や理解を深めたりする工夫がされている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">対話的な活動を行う箇所に「学び合い」マークを示し表現活動を設定したり、単元末に自分の考えを整理したり議論したりする活動を設定したりしている。「表現」として、学習した語句を指定したり、既習事項の内容と関連付けたりして説明する課題を適宜取り入れている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">地理の学習を進めるにあたって必要な技能を6種類に整理して解説する「スキルUP」や、地図やグラフの読み取りの活動を提案する「資料活用」を適宜設け、系統立てて習得できるよう工夫されている。見開きごとに二次元コードを配置し、動画や白地図など学習内容に必要な多様なコンテンツが利用できるようにするとともに、タブレットマークを適宜配置し、教科書QRコンテンツがある箇所と内容を示すことで、学習課題の解決に向けた活用ができるよう工夫されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">巻頭以外に「世界の諸地域」の導入で、持続可能な社会を実現するための諸課題を地球的課題や地域的課題として取り上げ、他教科等との関連が図れるよう工夫されている。「世界の諸地域」「日本の地域的特色と地域区分」「日本の諸地域」で、「持続可能な地域をめざして」として各節でSDGsとの関連を取り上げ、多様な視点から他教科等との関連が図れるよう工夫されている。			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書 [中学校用]

種 目	社会(歴史的分野)	調査対象教科用図書種類数	9
委員名	[Redacted]		
調査方針	<p>(1) 学習指導要領の総則に示された教育課程編成の一般方針や各教科の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。</p> <p>(2) 内容や表現等に偏りがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。</p> <p>(3) 児童生徒が主体的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。</p> <p>(4) 内容、表現、分量、配列などが児童生徒の心身の発達段階に適応していること。</p>		
調査対象図書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	新編 新しい社会 歴史	2	東書
	中学社会 歴史 未来をひらく	17	教出
	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き	46	帝国
	中学歴史 日本と世界 改訂版	81	山川
	中学社会 歴史的分野	116	日文
	新しい歴史教科書	225	自由社
	新しい日本の歴史	227	育鵬社
	ともに学ぶ人間の歴史	229	学び舎
	国史教科書 第7版	236	令書

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会（歴史的分野）	教科用図書名	新編 新しい社会 歴史
発行者番号	2	発行者略称	東書
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
・章全体を貫く「探究課題」の解決に向け、節ごとに「探究のステップ」の問いを設けることで、生徒が無理なく課題解決的な学習に取り組むことができるほか、学習の始まりとまとめの内容が十分に確保されていることから、学習の見通しがもちやすくなるよう工夫されている。			
・写真や絵、イラストが豊富に掲載されており生徒が興味関心をもちやすいよう工夫されている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・対話を通して多様な意見に触れながら学習を深めたり、自己の考えを調整しまとめたりすることができるよう、小集団での参加型学習として生徒が活動できる「みんなでチャレンジ」が設定されている。			
・生徒が思考しやすい探究課題が設定されており、見開きのページごとにあるチェックとトライ問題では、それらを考えることで探究課題の解決へとつながるよう工夫されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・「スキル・アップ」に様々な資料の読み取り方や読みとるうえで大切なことが記載されているなど、資料の読みとる視点が詳しく指示されていることで、年表や系図、絵画等の資料を読みとる基礎的な技能を養う工夫がなされている。			
・Dマークが各所にあり、ICTを用いてデジタルコンテンツを効果的に活用できるような手立てがある。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・「分野関連マーク」や「教科関連マーク」があり、3分野共通の題材や資料を扱うなど、他分野や教科等横断的な学習を生徒が意識できるよう工夫されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会（歴史的分野）	教科用図書名	中学社会 歴史 未来をひらく
発行者番号	17	発行者略称	教出
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
・生徒が、見方・考え方を働かせ、見通しをもって追究していけるよう、「単元を通して追究する問い」、「各節のタイトルとキーワード」が明示されている。問いも分かりやすいものが多く、生徒が思考しやすいよう工夫されている。			
・クロスワードパズルなどゲーム的な要素や、顔写真・イラストが豊富に掲載され、生徒が興味・関心をもって学習に取り組みやすいよう工夫されている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・「表現」では既習事項をもとに課題について話し合い、自分の言葉で表現する活動が設定されている。各所に登場する人物の吹き出しにも、生徒がどのような視点で資料を見取ると良いのかが書かれており、資料に着目しながら協議できるようになっている。			
・「HOP!」「STEP!」「JUMP!」では、知識の確認から資料を読み解く思考問題、時代の特色を考える応用問題へと少しずつ難易度を上げていくことで、生徒の言語活動の育成を図ることができるよう工夫されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・「歴史の技」では、QRコードが掲載されており、動画を通して絵や写真、地図や新聞等の資料、系図や絵巻物等の史料等の活用の仕方、身に付けさせたい読み取りの技能や表現力を養う設定がなされている。			
・「歴史を探ろう」では、「TRY!」として、調べる問題がありICTを効果的に活用できるよう工夫されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・「関連」には他分野等の学習との関連を図ることができるよう、他分野のどの内容と関連があるのかが分かりやすく明記されている。また、「私たちの生きる時代へ」では、他分野等との関連を図りながら現代社会の在り方を多面的・多角的に考察できるものとなっている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会(歴史的分野)	教科用図書名	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き
発行者番号	46	発行者略称	帝国
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
・単元のはじめに「章扉」で単元の学びを見通す活動が設定され、各時代のはじめにある「タイムトラベル」でイラストを通して興味・関心を高める工夫がされている。			
・持続可能な社会の形成の事例を「未来に向けて」で取り上げており、SDGsの達成に向けて主体的に取り組む態度を身に付けることができる工夫がされている。			
・「歴史プラス」を設けており、発展的な内容も紹介され、学習への興味・関心を高めたり、内容理解を深めたりする工夫がされている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・「学習を振り返ろう」を活用することで、思考ツールや話し合い活動を通じて学習を深める工夫がされている。			
・「アクティブ歴史」では、様々な資料をもとに考えをまとめ、意見を交流する工夫としてパフォーマンス課題などが設定されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・各所に「資料活用アイコン」や「技能をみがく」を設け、統計や写真、図表等から情報を読み取る技能を育成できる工夫がされている。また、「地図帳活用アイコン」を設け、地形の読み解きや統計資料から、地理的事象と関連させて読み取る力の育成ができるようになっている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・「小学校・地理・公民・他教科の関連」や「小・地・公の関連アイコン」を示し、学習内容に既習事項や他教科等と関連づけて学習ができる工夫がされている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会(歴史的分野)	教科用図書名	中学歴史 日本と世界 改訂版
発行者番号	81	発行者略称	山川
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
・生徒が見通しをもって主体的に学習に取り組めるよう、様々な発問や課題、資料を設定している。また、見開きの最後には「ステップアップ」を設け、深い学びができる工夫がされている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・各章のまとめや各時間の課題、「歴史を考えよう」では、生徒の対話的な活動が促されるよう工夫がされ、より学びを深めることができる。			
・「地域からのアプローチ」、「歴史へのアプローチ」では、より幅広い知識から学習を深めることができる工夫がされている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・写真や絵図、史料などの発問や、二次元コードを用いてインターネットで拡大画像を見つつ考察する発問などが設定されている。			
・豊富な発問を設定することで資料を読み取る視点を養い、情報活用能力の育成につながる工夫がされている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・日本や世界が抱える現代の諸課題について、考察できる内容を設け、主体的に社会に関わっていく態度を育成できるように工夫がされている。			
・各時代の文化を扱うことで、伝統や文化を尊重する態度を養うことができる工夫がされている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会(歴史的分野)	教科用図書名	中学社会 歴史的分野
発行者番号	116	発行者略称	日文
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
・本文ページに「節の問い」と「学習課題」を明示することで、学習課題の見通しをもって学習に取り組める工夫がなされている。			
・まとめと振り返りのページで章の問いを考えることができるようになっている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・「学び合い」のための課題が設定しており、協働的な学びにより他者の考えから自己の考えを再考していく場面が設定されている。			
・「学び合い」マークがつけられており、対話的な活動が効果的に取り入れられている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・導入資料とそれに関係する問いかけが見開きページに設定されている。			
・タブレットマークが適宜配置されQRコンテンツを通して学習内容を発展させることができている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・道徳科の教育目標に基づき、命の尊さや伝統・文化などをテーマに据えたコラムを設け、他教科等との関連を図る工夫がなされている。			
・『歴史との対話』を未来に活かす」「先人に学ぶ」などが設けられ現代の課題の背景や課題解決への先人たちの取り組みが示されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会(歴史的分野)	教科用図書名	新しい歴史教科書
発行者番号	225	発行者略称	自由社
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
・生徒が興味をもって主体的に学びに向かえるように小学校で学んだ人物を紹介する「登場人物紹介コーナー」が設けられている。			
・各章の章末には、「調べ学習のページ」「復習問題のページ」「時代の特徴を考えるページ」「対話とまとめ図のページ」が設けられている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・「時代の特徴を考えるページ」に意見交換会の課題が設定しており、グループ活動を通して他人の意見から自分の考えを再考していく場面が設定されている。			
・見開きページ末の「チャレンジ」を通して、対話的な活動が取り入れられる工夫がなされている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・「もっと知りたい」や「調べ学習のページ」では、学習内容を深めるための文化財の写真や資料を読み取る際の着目点などを示す工夫がなされている。			
・見開きページには本文を補足する資料が多く配置されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・「人物クローズアップ」や「もっと知りたい」では、多様な情報を掲載することで、他教科等との関連を図りながら幅広い知識を身に付けさせる工夫がなされている。			
・「もっと知りたい」では、SDGsとの関連を意識する内容が記載されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会(歴史的分野)	教科用図書名	新しい日本の歴史
発行者番号	227	発行者略称	育鵬社
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
・本文ページに「節の問い」と「学習課題」を明示することで、学習課題の見通しをもって学習に取り組める工夫がなされている。			
・章末には「学習のまとめ」が設けられている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・「歴史ズームイン」には、学習した内容をより深めるための資料や情報が取り上げられている。			
・「TRY!」では調べ学習や話し合い活動等に取り組む内容が設けられており、対話的な活動を促す工夫がなされている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・導入資料にキャラクターの吹き出しで、資料を活用するきっかけとなる問いを表すことで、資料を読み取ったり、まとめたりする活動を促す工夫がなされている。			
・各章の冒頭に二次元コードがあり、学習内容に関する動画を見ることができ、タブレット等で学習内容を行う工夫がなされている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・「人物クローズアップ」では、持続可能な社会の形成や道徳教育にも役立つ資料やコラムが紹介されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会(歴史的分野)	教科用図書名	国史教科書 第7版
発行者番号	236	発行者略称	令書
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
・見通しを持って学習に取り組めるように工夫され、「課題」とそれに対応した「考えよう」が設けられている。			
・時代区分ごとに、政治・文化・外交・産業など分野別に振り返りができるようにまとめのページが設けられている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・グループ学習を行うに当たりテーマの決め方からまとめ方などを順序立て、自分の考えを再考していく工夫がされている。			
・「ディスカッションしよう」のページでは、進め方などの説明などの方法が提示されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・補足資料が随所に配置され、本文の内容を元に学習内容を深めることができるような工夫がなされている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・随所に設けられた「コラム」では、様々な歴史的事象に関する情報が示され、生命の尊さなどに気付かせるなど、他教科等との関連が図られるように工夫されている。			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書 [中学校用]

種目	社会 (公民的分野)	調査対象教科用図書種類数	6
委員名	[Redacted]		
調査方針	<p>(1) 学習指導要領の総則に示された教育課程編成の一般方針や各教科の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。</p> <p>(2) 内容や表現等に偏りがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。</p> <p>(3) 児童生徒が主体的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。</p> <p>(4) 内容、表現、分量、配列などが児童生徒の心身の発達段階に適応していること。</p>		
調査対象図書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	新編 新しい社会 公民	2	東書
	中学社会 公民 ともに生きる	17	教出
	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して	46	帝国
	中学社会 公民的分野	116	日文
	新しい公民教科書	225	自由社
	新しいみんなの公民	227	育鵬社

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会（公民的分野）	教科用図書名	新編 新しい社会 公民
発行者番号	2	発行者略称	東書
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
・単元の導入で、単元全体を貫く探究課題を設定し、単元の構成表や到達目標を提示することで、生徒が見通しをもって段階的に課題解決できるよう工夫されている。			
・導入の活動では、イラストを用いて生徒の身近な事例を取り上げることで、興味・関心をもって単元学習へとつながるよう工夫されている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・「みんなでチャレンジ」のコーナーを適宜設け、自分の意見を他者に伝えるとともに他者の意見を取り入れ、自分の意見を調整していく力の育成を図ったり、「まとめの活動」で様々な思考ツールの活用を設定したりして、考察したことを表現できるよう工夫されている。			
・探究課題は生徒が身近に感じ、思考できるものが設定されており、「チェック」と「トライ」問題を解くことで、探究課題の解決へとつながるよう工夫されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・公民学習の基礎的な知識・技能を系統的に習得させる「スキルアップ」を適宜設け、事例をもとに思考したことを話し合うことで、資料を活用する技能を段階的に身に付けるための工夫がされている。			
・DマークやQRコードを利用することで、ICTの効果的な活用へとつながるよう工夫されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・脚注に「教科書関連マーク」をつけて、家庭科などの教科名や単元名を具体的に記載するなど、他分野・他教科等の学習内容と関連が図れるように工夫されている。			
・思考ツールが充実しており、単元を通じた思考をまとめることができるほか、他教科での思考にも役立つよう工夫されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会（公民的分野）	教科用図書名	中学社会 公民 ともに生きる
発行者番号	17	発行者略称	教出
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
・各章の導入の「学習のはじめに」で親しみやすいマンガやイラストが挿入されているほか、数字に縛った問題があり、資料の読み解きや話し合い活動を通して、学習に対する興味・関心を高め、学習の見通しをもたせる工夫がされている。			
・ユニバーサルデザインを意識した配色や文字の大きさを組み立てられている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・「TRY！」や「学習のまとめと表現」などの特設ページにおいて、年齢や性別、国籍やおかれた状況など様々な立場に立って考え、ディベート等が行えるよう、「THINK」問題では、生徒の思考を深めることができるよう工夫されている。			
・確認問題や表現問題、学習のまとめが生徒の言語活動の育成を図ることができるよう工夫されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・学習課題に即して、資料についての問いかけや活動を示す「Q」や特設ページ「クリティカル・シンキング」が設けられ、豊富な資料から情報を正しく読みとり活用する能力を育成するよう工夫されている。			
・掲載されているQRコードを利用することで、文字だけでは伝わりにくい内容がイラストや写真をふまえた動画として視聴でき、生徒の理解を促すだけでなくICTの効果的な活用につながるよう工夫されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・各章の「学習のまとめと表現」では、SDGsの17の目標が教科書の右下部分に掲載されており、SDGsの視点と関連付けて考えられるような問いや資料が設けられている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会（公民的分野）	教科用図書名	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して
発行者番号	46	発行者略称	帝国
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
・各部の冒頭には「学習の前に」が設けられており、社会のさまざまな場面をイラストで概観する活動を通して、学習内容に対する興味・関心を高め、学習の見通しがもてるよう工夫されている。			
・アクティブ公民や節を振り返ることができる問題、探究学習への準備など、単元のまとめが充実しているため、節の振り返りや単元を貫く問いの思考など、しっかりとまとめることができるよう工夫されている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・章末に「学習を振り返ろう」を設け、様々な思考ツールを活用しながら、自己の思考を他者に共有したり、他者の思考をもとに自己の思考を調整したりして「章・節の問い」に取り組むことで「対話的な学び」や「深い学び」を実現できるよう工夫されている。			
・「アクティブ公民」では、生徒が興味・関心をもつ事例が取り上げられ、段階を踏みながら事例について思考するように設定され、思考と共有を繰り返すことで生徒の思考が深まるように工夫されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・新聞からの情報収集の仕方等の場面が設けられているほか、実際のニュースや新聞記事を掲載し、社会的事象について調べ、まとめる技能や、情報リテラシーを育成するための工夫がされている。			
・多く掲載されているQRコードを読みとることで、ワークシートや記述問題への入力ができ、ICTの効果的な活用につながる工夫がされている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・「未来に向けて」という特設ページやコラムが設けてあり、本文の学習内容を「環境・エネルギー」「防災」「人権・多文化」「平和・安全」「情報・技術」「伝統・文化」の6つのテーマと関連付けて学習を深められるように工夫されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会（公民的分野）	教科用図書名	中学社会 公民的分野
発行者番号	116	発行者略称	日文
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
・章の導入「学習のはじめに」で、活動を通して単元を貫く問いを立てたり、各時の学習で「学習課題」や「見方・考え方」を確認したりすることで、学習課題に主体的に取り組める工夫をしている。			
・「まとめとふり返し」として、章の学習内容と語句を整理し、「ニュースを見方・考え方から見てみよう」というテーマで学習内容の活用ができるよう工夫されている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・「学び合いマーク」や見開き（各時）の「アクティビティ」、章末で「チャレンジ公民」を適宜設け、習得した知識を活用し見方・考え方を働かせながら考察し、話し合う学習活動を設定している。			
・章の課題に応じて、多様な思考ツールを使ったまとめや表現活動を通して、学習内容の定着や理解を深めたりする工夫がされている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・章のまとめや「情報スキルアップ」で、実際のニュースや新聞記事を豊富に掲載し、社会的事象について調べ、まとめる技能や、情報リテラシーを育成するための工夫をしている。			
・見開きごとに二次元コードを配置し、動画や白地図など学習内容に必要な多様なコンテンツが利用できるとともに、教科書QRコンテンツがある箇所と内容を示すことで、学習課題の解決に向けた活用ができるよう工夫されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・巻頭でSDGsの17の目標を示すとともに、関連する内容を随所に取り上げることで、全体を通してSDGsについて考えられるよう工夫されている。			
・「明日に向かって」として、職業や防災、契約などを扱い、キャリア教育や防災・安全学習、主権者教育等との関連を図る工夫がされている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会（公民的分野）	教科用図書名	新しい公民教科書
発行者番号	225	発行者略称	自由社
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
・各章の導入で章全体の問いを示して学習の見通しを持たせ、重要事項をさらに深める「もっと知りたい」を設けることで、生徒が意欲的に学べるよう工夫している。			
・「ミニ知識」としてコラムを随所に掲載し、重要事項に対する関心や理解を深めるとともに、各章の最後に「学習のまとめと発展」として基礎基本の内容の定着と学習内容をまとめる活動ができるよう工夫している。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・各章に「アクティブに深めよう」、章末に「学習のまとめと発展」、終章にレポートや「卒業論文」、ディベート等を設けることで、社会的事象に対する自分の考えを段階的に構築していく工夫がされている。			
・グループでの話し合いをもとに文章でまとめたり、新聞記事を読み比べることで自分の見解を記述したりする活動を適宜設定している。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・各時の学習を深めるための統計資料や図版等が大きく配置され、「もっと知りたい」や「アクティブに深めよう」ではそれらの資料活用の方法が示されている。			
・国際社会における問題や課題解決への取組などを多く取り上げ、多面的・多角的な視点から調査活動を行うよう工夫されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・巻頭で iPS 細胞やロボットスーツ、AI 等、現代を象徴する日本の先端技術が紹介され、他教科等との関連を意識した学習が図れるようにしている。			
・「もっと知りたい」で、芸術や科学、防災などを取り上げ、他教科や防災・安全教育との関連を図る工夫をしている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会（公民的分野）	教科用図書名	新しいみんなの公民
発行者番号	227	発行者略称	育鵬社
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・1単位時間の課題解決的な学習の過程である「つかむ」「調べる」「まとめる」の流れが見開きのページで示され、生徒が見通しを持って学習できるようになっている。・中学・高校生に関する資料や新聞記事、アイドルやまんがを多く取り入れながら、章の最後に「学習のまとめ」として、重要語句の確認や図表等を使った基礎基本の定着を図る課題を設け、主体的な学習につなげる工夫をしている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・各時間の終わりに「確認」「探究」を設け、社会的事象の意味や意義を解釈したり、事象間の関連を説明したりするよう、バリエーションをもたせた問いを設定している。・「話し合いのポイント」として、相手に伝わる表現や、相手の話の聞き方について個々のスキルアップを図る場を設けている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・「資料活用」として、豊富な資料と身近な出来事や自分の生活に影響がある内容を取り上げ、それをもとに学習に必要な情報を集めたり、まとめたりする課題を設定している。・各章に二次元コードを表示し、学習内容に関する情報にアクセスすることでタブレット等での学習活動を効果的に行う工夫がなされている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・巻頭でSDGsの17の目標を示し、教科書の学習内容とSDGsとの関連を意識させながら進めることができるよう工夫されている。・「学習を深めよう」として、職業や防災、外国人に関する課題などを扱い、キャリア教育や防災・安全学習、人権教育等との関連を図る工夫をしている。			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書 [中学校用]

種目	地図	調査対象教科用図書種類数	2
委員名	[Redacted]		
調査方針	<p>(1) 学習指導要領の総則に示された教育課程編成の一般方針や各教科の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。</p> <p>(2) 内容や表現等に偏りがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。</p> <p>(3) 児童生徒が主体的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。</p> <p>(4) 内容、表現、分量、配列などが児童生徒の心身の発達段階に適応していること。</p>		
調査対象図書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	新編 新しい社会 地図	2	東書
	中学校社会科地図	46	帝国

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	地図	教科用図書名	新編 新しい社会 地図
発行者番号	2	発行者略称	東書
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">表紙の写真やキャラクター（ミツバチーズ）が興味を引き、地図帳の活用方法についてもキャラクターによる説明文があり、地図学習への導入に工夫がみられる。主なデジタルコンテンツについて説明があり、学習への動機づけが行いやすいよう配慮されている。各ページにあるQRコードについての概要が示されているため、何を調べることができるのかが明確でわかりやすい。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">各ページに、地図を深く読み取るためのヒントとなる問いが設けられており、またその問いに対する解答例もQRコードで調べることができるよう工夫されている。各州の鳥瞰図に加え、2地点間の断面図で地形の状況をわかりやすく捉えられるよう工夫している。キャラクターが地図の活用や学習を深めるためのヒントを提示することで、生徒が資料を読み深め、発展的な学びに繋がるように配慮されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">情報を収集するための手段として各種のデジタルコンテンツが豊富に準備されている。主なデジタルコンテンツについては、教科書において記号で示されていることが記載されており、情報活用を促すことができている。各州の主題図の中に、その内容に関わるグラフ等の関連資料が明示され、情報を読み取る力の育成への配慮がされている。関連する資料の参照ページを示し、複数の資料を関連させて読み取る技能を身に付けることができるよう工夫されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">他教科、他分野と関連する教科横断的な視点に配慮し、地理的分野における基礎基本を習得するうえで必要な資料が示されている。世界の生活や文化を表す写真や様々な言語の会話例などの資料や、現代社会の課題解決に向けたSDGsに関連することをマークで示すなど、他教科等との関連が図られている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	地図	教科用図書名	中学校社会科地図
発行者番号	46	発行者略称	帝国
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・学習への興味を引くコンテンツが準備され、各種の資料を活用できるよう配慮されている。・ページ全体に関わる主題（テーマ）が示され、地理的な見方、考え方を働かせながら取り組めるよう配慮されている。・地図帳の使い方についてや小学校での地図学習の振り返りをQRコードで調べることができるよう配慮されている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・「地図で見え」という問いのコーナーを設けており、学習内容について地図をもとに確認したり、深めたりすることができるよう配慮されている。・鳥瞰図が大きく示された州の資料では、図中の絵や言葉による表現によってその地域を特色づける等の言語活動への配慮がされている。・主題図に関する写真資料が多く明示されており、その説明を詳細に加えることで、生徒が資料を深く読み取り発展的な学習に繋がるように配慮されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・国や地域の統計資料に関する各種デジタルコンテンツにアクセスするQRコードが示されており、地図帳から詳しい統計資料データを見ることができるように配慮されている。・地形図の表示におけるコントラストが見やすくページ内のレイアウトにも工夫があり、また鳥瞰図も大きく表示されており、その地域の特色をつかみとりやすいと思われる。・各州の資料ページにある主題図等の種類が豊富であり、情報活用能力の育成に向けた配慮がされている。・主題図の縮尺を可能な限り等しくする等、資料の比較を通して地理的な見方・考え方を働かせて、情報を正しく読み取ったり活用したりする技能を育成できるよう配慮されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・冒頭にSDGsに関連する内容について詳しく取り上げるとともに、他分野等との関連づけに配慮している。・地理的分野における他教科との関連事項について、例えば計算方法や作図といったスキルの習得に向けた資料等に工夫がみられる。			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書 [中学校用]

種目	数学	調査対象教科用図書種類数	7
委員名	[Redacted]		
調査方針	<p>(1) 学習指導要領に示された教育課程編成の一般方針や各教科)の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。</p> <p>(2) 内容や表現等にかたよりがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。</p> <p>(3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。</p> <p>(4) 内容、表現、分量、配列などが児童生徒の心身の発達段階に適応していること。</p>		
調査対象図書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	新編 新しい数学123~MATH CONNECT 数学のつながり~	2	東書
	数学の世界	4	大日本
	中学校 数学123	11	学図
	中学数学123	17	教出
	未来へひろがる数学123	61	啓林館
	これからの数学123	104	数研
	中学数学123	116	日文

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	数 学	教科用図書名	中学数学123
発行者番号	1 1	発行者略称	学校図書
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
・写真や図を多く用い、視覚的に捉えやすくしている。			
・節の導入で、興味・関心がもてるよう、身近な題材を使い、自分たちの疑問を解決する形で学習がすすめられるよう工夫されている。			
・学習のまとまりの中で発見した疑問から次の課題へつなげるなど、自分たちの疑問を解決する形で学習がすすめられるよう工夫されている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・問題解決の方法を説明する活動を設定し、生徒同士の話し合いを通して、根拠を示しながら説明するにはどうしたらよいかを考え、身に付けることができるよう工夫されている。			
・さまざまな場面で他者の考えや意見に触れる機会を設けたり、対話の場を適宜提示したりするなど、言語活動を促す工夫がされている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・基礎的・基本的な内容の習熟や、活動・思考の補助になるようにデジタルコンテンツを用意し自分で取捨選択して、問題解決できる工夫がなされている。			
・ICTが効果的に活用できる場面が用意され、試行錯誤的な操作が可能なシミュレーションなどが豊富にされている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・章末の「深めよう」、巻末の「疑問を考えよう」などの課題に取り組むことを通して、数学の内容が他教科等の内容に生かされていることに気づき、数学の有用性を認識することができるよう工夫されている。			
・数学が身のまわりのさまざまな場面に関連していることを生徒が実感できるよう裏見返しにコラムを掲載している。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	数学	教科用図書名	未来へひろがる数学123
発行者番号	61	発行者略称	啓林館
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・新しい節の始まりに QR コードがあり、そこにアクセスすることでイメージを持ちやすくするとともに活動の場面の理解を深めることができる。また、QR コードから補充問題や章末問題にもアクセスすることができ、さらに学習に励んだり解説動画等で理解を深めたりできる。・教科書の最後のページに各学年のまとめがあることで、振り返りながら学習に取り組むことができる。・デザインは必要な情報が正確に伝わるよう配慮されている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・表現する力の身につけ方が、全学年3ページ目に書かれており、言語活動の重要性について述べられている。・他者に対して分かりやすい表現の仕方が身に付くよう「説明しよう」や「話し合おう」の場面が設定されている。また、「思考力・判断力・表現力」を見取れるような授業を構成しやすいと思われる。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・教科書の終わりの方のページに学びをいかそうという項目があり、その学年で学習した内容をより発展させた問題があることで、さらに理解を深めさせることができる。・章末問題の解答や解説もコンテンツで参照することができ、必要に応じて自分で活用しながら学びすすめていけるよう工夫されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・各単元の活用の内容が、他教科とも関連している問題があり、教科横断的な視点にも配慮されている。・教科書の終わりの方のページに学びをいかそうという項目があり、その学年で学習した内容をより発展させた問題に加え、他教科と関連させたり、結びついたりする問題がある。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	数 学	教科用図書名	中学数学123
発行者番号	104	発行者略称	数研出版
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">教科書表紙の絵や言葉「これからの」などの印象付けがある。高知県の身近な写真を活用して興味・関心をもって学習に取り組めるよう工夫されている。また、章や節の導入には、新たな学習内容の必要性を考えたり、身の回りにある事象から数学を見いだしたりして、興味・関心をもって学習に臨むことができるよう工夫されている。太字、下線、枠囲いなどを使用し、大事なことが分かるよう工夫されている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">「方法の説明」や「理由の説明」をとりあげ、伝え合う力が高まるようにしている。また、「レポートを書こう」もページを参考に自ら発見したテーマで考えをまとめることができるよう工夫されている。対話における生徒キャラクターの数学的な見方・考え方を示し、言語活動を促す工夫がされている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">二次元バーコードを読み込んでタブレットで補充問題を復習できるグラフや図形を自由に書いたり、動かしたりすることができるコンテンツがあり、新たな内容を見出したり、理解を深めることができるようになっている。「補充」「イメージ」「資料」「考察」「探求」の5種類のコンテンツが配置され、個別最適な学びをサポートできるようにしている。また、データの活用では、情報収集の際のインターネットリテラシーについても触れている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">アルファベットの習熟に課題がある生徒のために、文字式の表し方では、コンテンツでアルファベット一覧を参照できるようにしている。また、他教科等で学ぶ内容と数学の関連が理解できるよう、様々な教科の話題を取り上げている。今日的な課題を取り扱い、数学を学ぶことが自身の将来に役立つことを意識できるようにしている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	数学	教科用図書名	中学数学123
発行者番号	17	発行者略称	教出
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・問いをもって学び続けることができるよう、学習過程で生じる生徒の疑問から、学習して分かったことや解決の仕方を見いだすこと、さらに新たな疑問へとつながる構成がされている。・レイアウトや文章の改行位置などを工夫するとともに、フォントにも配慮し、生徒が集中して学べるようにしている。・生徒が問題解決していくうえで、手がかりとなる見方・考え方を汎用的な表現で示しており、問題場面が変わっても対応できるよう工夫している。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・自分の考えを説明したり、友達と伝え合ったりする活動を充実させるため、「みんなに説明しよう」「話し合ってみよう」等のマークを付けて強調する工夫がなされている。・ほぼすべての章で問題解決型の授業ができるようにしており、思考力・判断力・表現力の育成につながる工夫がされている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・ICTが効果的に活用できる場面にデジタルコンテンツ「まなびリンク」が用意され、二次元コードからアクセスできるようになっている。また、試行錯誤的な操作が可能なシミュレーション等が豊富に用意されている。・「章の問題」で解決の手立てを用意したり、公立高校入試問題を掲載したりして、章の学習を個別最適な学びで深める工夫がされている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・「数学の広場」や「数学の広場+」では、日常生活や他教科等と関連する内容等を題材として取り上げ、教科等横断的に取り組めるように工夫がされている。・さまざまな現代課題に対応した題材も取り上げられており、現代社会における数学の有用性を感じられるように工夫されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	数学	教科用図書名	数学の世界123
発行者番号	4	発行者略称	大日本
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・ 数学的活動に主体的に取り組めるよう問題発見・解決の流れが示されており、どのように問題解決を行えばよいか、その方法が身に付くように工夫されている。・ 重要な部分を強調するなどレイアウトが工夫されている。・ 数学の有用性に気付けるよう学習の区切りで学んだことを振り返ることを促す質問を設定したり、終末で学んだことのよさに気付くことができるような質問を設けたりしており、主体的に学習に取り組む工夫がされている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・ 数学的な表現を使った生徒同士の話し合いの様子を示し、言語活動を促す工夫がされている。また、学習を振り返ることができるノート例を示し、自分の言葉や図でまとめる力を養う工夫もされている。・ 学習した内容をもとにして判断する問いや数学的な表現を用いて周りの人に伝える問いが設けられており、思考力・判断力・表現力の育成につながる工夫がされている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・ 「ウェブコンテンツ」を豊富に用意し、対応するページにマークを付け、必要な情報を選択し、個別最適な学習として、活用できる工夫がされている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・ 他教科等と横断的な学習の充実を図ることができるよう関連する題材を提示し、広い視点から興味・関心をもてる工夫がされている。また、様々な現代課題に対応した題材も取り上げられている。・ 数学と職業や日常生活との関連を意識した問題や読み物が設けられており、ウェブコンテンツでさらに内容がくわしく紹介されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	数学	教科用図書名	新編 新しい数学123
発行者番号	2	発行者略称	東京書籍
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・「数学のつながり」をテーマにしており、身のまわり・社会・算数など日常生活や他教科の学習と関連づけられている。数学が苦手な生徒の関心をひきだすとともにそれらの課題に取り組むことにより思考力・表現力を高めることが予想される。・ルビなどの小さい文字には、見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを採用、色覚特性に適應するデザインがされている。・新しい節の始まり等に QR コードがあり、そこにアクセスすることでイメージを持ちやすくするとともに活動の場面の理解を深めることができる。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・節の導入の「深い学びのページ」では問題をつかむ～深めるまでの流れを示し見通しが立てられており、その中には「話し合ってみよう」という他者と言語活動を行いながら学習できる工夫がされている。・数学マイノートという、ノートのまとめ方について記載されていることで、自分の考えや友達の考え、気づいたことや大切だと思ったことなど、言語活動の充実につながる工夫がなされている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・教科書の終わりの方のページに数学の自由研究という項目があり、その学年で学習した内容をより発展させた問題があることで、さらに理解を深めさせることができる。・各単元の活用の内容が、その単元、また今までの既習事項を活用した問題となっていることから育成につながる。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・各単元の活用の内容が、他教科とも関連している問題があり、またその内容がどの教科と関連しているのかが書かれており、教科横断的な視点にも配慮されている。・教科書の終わりの方のページに数学の自由研究という項目があり、その学年で学習した内容をより発展させた問題に加え、他教科と関連させたり、結びつけたりする問題がある。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	数学	教科用図書名	中学数学123
発行者番号	116	発行者略称	日文
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・巻頭の「数学の学習を始めよう！」では、問題発見・解決の過程と学び方のポイントが示されており、生徒自身が主体的に数学的活動を進めることができるようにしている。また、他者と協働して取り組むことにもつながる工夫がある。・日常場面と関連付けた問題がちりばめられており、生徒の興味・関心をもたせる工夫がある。・読みやすいフォントを使用したり、カラーユニバーサルデザインに配慮した区別しやすい色を使用したりしている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・自分で考え、対話を通して深い学びを実現できるように、各章で「話し合おう」や「説明しよう」を設け、言語活動を促す工夫がなされている。・数学を活用する学習を多く取り上げており、「理由」や「方法・手順」などを数学的な表現を用いて説明する力を伸ばすことにつながると考えられる。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・二次元コードからアクセスできる学びに役立つアニメーションやシミュレーション、練習問題があり、知識や技能を身に付けるために、生徒が自分で選択して活用できるようにしている。・統計ツールを自分で選択してグラフ等の作成ができるよう工夫している。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・各章及び巻末では、様々な場面で数学が活用されていることが紹介されている。・他教科との関連を意識した題材を多数取り上げている。また、道徳性を養うことに視点を置き、他者の多様な考えを尊重し、話し合いを通してよりよい考えを作り出していく様子を掲載している。			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書 [中学校用]

種 目	理 科	調査対象教科用図書種類数	5
委員名	[REDACTED]		
調査方針	<p>(1) 学習指導要領に示された教育課程編成の一般方針や各教科の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。</p> <p>(2) 内容や表現等にかたよりがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。</p> <p>(3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。</p> <p>(4) 内容、表現、分量、配列などが児童生徒の心身の発達段階に適応していること。</p>		
調査対象図書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	自然の探求 中学理科 123	17	教出
	未来へひろがるサイエンス 123	61	啓林館
	理科の世界 123	4	大日本
	中学校 科学 123	11	学図
	新しい科学 123	2	東書

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	理 科	教科用図書名	自然の探求 中学理科 123
発行者番号	17	発行者略称	教出
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
探求の進め方に沿った学習を通して、生徒の資質・能力が効果的に育成される部分を「疑問から探求してみよう」として重点化し、生徒が主体的に学習できるよう工夫されている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
探求の過程ごとに意見交換したり、科学的な根拠に基づいて議論したりして、自分の考えをより妥当なものにする場面が設定されており、生徒が対話的に学び合って学習を進められるよう工夫されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
結果の処理の場面で、実験結果を記録する表やグラフシートを二次元コードから取得することができるようになっている。また、情報の検索や交流の際、1人1台端末を活用することを促す等の工夫がみられる。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
「ブリッジ算数」のマークを付けて他教科等との結びつきを紹介したり、「ハローサイエンス」のコーナーで他教科等と関連した話題を提供したりする等、工夫されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	理 科	教科用図書名	未来へひろがるサイエンス 123
発行者番号	61	発行者略称	啓林館
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
単元導入時に「学びの見通し」「学ぶ前にトライ！」を設けられていることにより、課題を解決する意識をもって主体的に学習に入ることができるよう構成されている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
他者の意見を批判的な思考を働かせて考えることができる「それってホント?」、理科での言語活動の要点を示した「理科における話し合い」等のコーナーがあり、言語活動の充実が図られている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
「ICT の活用」として、ICT を活用した情報の入手、データの処理、結果の共有等が紹介されており、情報活用能力の育成を図る工夫がみられる。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
「〇〇科と関連」では他教科等との関連が図られている。また「みんなで探Qクラブ」「深めるラボ」等で、生徒が主体的に探究できるテーマが紹介されており、総合的な学習の時間でも活用できるよう配慮されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	理 科	教科用図書名	理科の世界 123
発行者番号	4	発行者略称	大日本
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<p>各学年の冒頭に探求的な学習の中で大切にしている活動が分かりやすく掲載され、活動の見通しがもてるよう配慮されている。特に、各学年で重視する探求の過程には色を変える等、より意識できるよう工夫されている。</p>			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<p>第1学年の「探求の進め方」として、話し合いや発表の仕方を掲載すると共に、対話しているイラストを多く取り入れ、話し合いを促す工夫がされている。そして単元末に「読解力問題」を設定し、表現力等が身に付いたか確認できるよう配慮されている。</p>			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<p>「情報収集の仕方」では、情報を得る方法が例示されている。また、「探求活動」にはデータを活用して解決する課題の設定もあり、情報活用能力を高めるよう工夫されている。</p>			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<p>「つながる」や「つながる X」として、他の単元や他教科等の学習とつながりのある話題が掲載されており、学びが広がるように工夫されている。</p>			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	理 科	教科用図書名	中学校 科学 123
発行者番号	11	発行者略称	学図
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫 各単元の始めに、「Can-Do List できるようになりたい目標」を示すことで、生徒が目標を意識し、見通しをもって学習できるよう工夫されている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫 観察、実験の示し方として、探求の過程の「計画」までとそれ以降をページで区切る紙面構成となっており、各過程において、生徒同士が考えながら話し合う等の活動を促すよう工夫されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 単元始めの「学びのあしあと」で、学習前にインターネットを使って情報収集することを促している。そしてその内容と、学習を通して実際に体験した内容を比べて、事前情報との違いを実感できるよう工夫されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 「つながり・数学」では比例定数とグラフの傾きを関連させる等、他教科等との関連が示され、相互に理解を深めるための工夫がなされている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	理 科	教科用図書名	新しい科学 123
発行者番号	2	発行者略称	東書
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
「問題発見 レッツスタート!」「まちなか科学」「なるほどね!」等、身の回りの事象について考えさせる場面を設け、主体的に学べるように構成されている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
言語能力の育成に適した箇所であることを示した「考察はここをおさえよう」「議論のしかた」等の記載や、結果と考察を科学的に表現することを促す「私のレポート」の記載があり、言語活動の充実に配慮されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
全般を通して、ICT 機器活用場面の例示とともに、「情報収集のしかた」「デジタルコンテンツを活用しよう」のコーナーが設けられており、ICT を活用して、観察、実験の結果の処理等ができるよう工夫されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
他教科等の学習内容を「〇〇で学ぶこと」等の項目で示し、関連が分かるよう工夫されている。また、その部分に二次元コードが用意されており、他教科等の学習内容が見られるように配慮されている。			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書 [中学校用]

種 目	音楽（一般）	調査対象教科用図書種類数	2
委員名	[Redacted]		
調査方針	<p>(1) 学習指導要領に示された教育課程編成の一般方針や各教科)の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。</p> <p>(2) 内容や表現等にかたよりがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。</p> <p>(3) 生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。</p> <p>(4) 内容、表現、分量、配列などが児童生徒の心身の発達段階に適応していること。</p>		
調査対象図書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	中学音楽 音楽のおくりもの	17	教出
	中学生の音楽	27	教芸

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	音楽（一般）	教科用図書名	中学音楽 音楽のおくりもの
発行者番号	17	発行者略称	教出
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
・教科書冒頭に教材と適切な学習の進め方を提示し、主体的・協働的な学びを深めるための工夫がされている。			
・美しい写真や、新出の用語、記号など、ユニバーサルデザインに配慮した紙面になっている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・音楽を形づくっている要素を手がかりに、思いや意図を生かして表現できるよう発問例やワークシート例、学び合う活動例が示されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・紙面上の二次元コードを通じた動画、音声、ワークシートの活用により、学習への意欲を高め、学びを活性化するための工夫がされている。			
・タブレットを効果的に活用できる学習活動が設定されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・生活や社会と音楽とのつながりや、他教科（国語、社会、英語、技術）と関連する活動、また、人権教育や道徳教育、SDGsに関連した内容が設定されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	音楽（一般）	教科用図書名	中学生の音楽
発行者番号	27	発行者略称	教芸
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
・生徒の興味を引き出せるよう、多様なジャンルの音楽が紹介されている。			
・考える観点を例示することで、生徒が課題意識をもって取り組めるようにしている。			
・学習の手順に番号がつけられ、見通しをもって進めることができる。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・意見交換する様子を吹き出しで示すことにより、主体的・対話的で深い学びの実現を図っている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・二次元コードが全ページに紹介されており、学習に役立つコンテンツへアクセスできる。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・生活や社会の中の音や音楽について知り、それらと自分たちとのつながりを実感できる学習が促されている。			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書 [中学校用]

種 目	音楽（器楽合奏）	調査対象教科用図書種類数	2
委員名	[Redacted]		
調査方針	<p>(1) 学習指導要領に示された教育課程編成の一般方針や各教科)の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。</p> <p>(2) 内容や表現等にかたよりがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。</p> <p>(3) 生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。</p> <p>(4) 内容、表現、分量、配列などが児童生徒の心身の発達段階に適応していること。</p>		
調査対象図書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	中学器楽 音楽のおくりもの	17	教出
	中学生の器楽	27	教芸

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	音楽（器楽合奏）	教科用図書名	中学器楽 音楽のおくりもの
発行者番号	17	発行者略称	教出
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
・教材曲には楽しんで演奏したり合奏したりできるものや、鑑賞教材、歌唱教材に関連した旋律の楽曲を用いる等、生徒が興味を持って学習できる楽曲が取り上げられている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・音楽的な見方・考え方を働かせた学習を進めるワークシートや、考えや表現を交流しながら学ぶ学習活動が示されており、言語活動を充実させることにより、学習が深まるよう工夫されている。			
・デュエットや合奏などの楽曲も多く、練習活動の場面でも言語活動の充実を図ることができると思われる。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・3種類のQRコードは、解説動画、模範演奏、関連情報等が見られて、自己課題の解決に向けて情報を選択し、適宜活用しながら学びを深めることができるよう工夫されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・生活や社会と音楽とのつながりや、他教科（社会、英語）と関連する教材が設定されている。また、道徳や人権教育に配慮した「音楽のチカラで人と社会を未来へつなぐ」という素敵なメッセージも書かれている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	音楽（器楽合奏）	教科用図書名	中学生の器楽
発行者番号	27	発行者略称	教芸
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
・写真教材が豊富で、演奏する手元などもアップにされていてわかりやすく、主体的に取り組ませやすい。			
・多彩なジャンルの音楽に触れられる曲が載っている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・「音を合わせるときのコツ」として、他者と関わりながら演奏できるようにつくられている。			
・「学びのコンパス」で、感じ取ったことを話し合えるようなコーナーが設けられている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・各ページに QR コードがあり、電子黒板でも見せられるし、生徒のタブレットからも見ることができる。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・我が国や諸外国の伝統的な音楽に触れられており、さまざまな音楽文化についての理解が深められるようになっている。			
・生活や社会の中の音や音楽について知る特集ページがある。			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書 [中学校用]

種 目	美術	調査対象教科用図書種類数	3
委員名	[REDACTED]		
調査方針	<p>(1) 学習指導要領に示された教育課程編成の一般方針や各教科)の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。</p> <p>(2) 内容や表現等にかたよりがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。</p> <p>(3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。</p> <p>(4) 内容、表現、分量、配列などが児童生徒の心身の発達段階に適応していること。</p>		
調査対象図書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	美術 1	9	開隆堂
	美術 2・3	9	開隆堂
	美術 1	38	光村
	美術 1 資料	38	光村
	美術 2・3	38	光村
	美術 1 美術との出会い	116	日文
	美術 2・3 上 学びの実感と深まり	116	日文
	美術 2・3 下 学びの探求と未来	116	日文

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	美術	教科用図書名	美術1、美術2・3
発行者番号	9	発行者略称	開隆堂
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・表紙に立体的な加工が施されており、質感や造形に興味を引くきっかけとなる。・巻末に「学びの資料」として技能の情報をまとめて掲載していて、生徒が適宜学べる。・中学生が知っている著名な作家や作品を数多く掲載し、興味をもたせ自ら学ぶ意欲づけにつながる。・学習をリードするキャラクターの吹き出しによって、気づきや深まりが生まれる。・題材ごとに鑑賞や発想・構想、知識・技能の小見出しを付け、生徒が自ら学べる工夫がある。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・鑑賞に関するページにきっかけとなる視点が吹き出し等で表示されているため、話し合い活動のヒントとなる。・グループでアイデアを出し合い、プレゼンテーションを行う過程が紹介されており、対話による制作活動に生かせる。・美術の用語を提示し、言語活動に生かせるようにしている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・QRコードにより作品の紹介や関連する資料が準備されている。・著作権や肖像権を学ぶページがあり、情報モラル教育に配慮している。・写真やアニメーションの題材が充実している。・タブレット端末で動きを撮影するなどの活用法を紹介している。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・SDGsなど現代の課題に関連する題材が扱われている。・持続可能な社会や環境問題、多様性の理解など今日的な課題について考えられるような題材を設定している。・修学旅行の事前学習等、総合や特活に関連付けて使える仏像の鑑賞ページが充実している。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	美術	教科用図書名	美術1、美術1資料、美術2・3
発行者番号	38	発行者略称	光村
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・作品の画像が大きく見やすい。レイアウトや印刷も美しく、生徒の興味関心を高められる。・材料や技法、造形的な視点等に関する内容を別冊資料としてまとめることで、生徒が主体的に学ぶことができる。・生徒をイメージしたキャラクターが登場し、鑑賞の視点や発想の手がかり等をキャラクターのセリフで導いてくれる構成になっている。・発達段階に応じた題材を選択し、主題設定、発想・構想の手立て、実際の生徒の作品等をていねいに示し、生徒自身で学んだりイメージしたりできる構成になっている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・各題材の最初に鑑賞図版を掲載し、鑑賞から授業に入り、言語活動につなげるような問いが示されている。・思考ツールが示されており、表現の主題追求に生かすことができる。・「みんなの工夫」として、制作過程とともに作者の言葉やつぶやきを示し、生徒の言語を豊かにする工夫が見られる。・「鑑賞を広げる言葉」が示されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・デジタルコンテンツが充実しており、表現技法や鑑賞の手がかりを生徒が適宜確認できるようになっている。鑑賞資料のQRコードが大きくchromebookで読み取りやすい。・書き込みツールや高精細画像にアクセスできる工夫がされている。・アニメーションに限らず、映像表現の制作過程を含めて紹介している。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・「他教科とのつながり」や道徳科とのつながりがわかるようなコラムやマークが入っている。・防災やSDGsに関連するような題材を掲載したり、SDGsの目標との関連性もわかるマークが表記されている。・美術が普段の生活や社会につながっていることを実感できるような題材や画像が多く掲載されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	日文	教科用図書名	美術1、美術2・3上、美術2・3下
発行者番号	116	発行者略称	日文
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・3分冊で発達段階に応じたねらいや題材が提示されている。・巻頭オリエンテーションや分野のはじめに、学年に応じた美術の学びに導くページを設定し、見通しをもって主体的に学習できるようにしている。・著名な人物の美術への考え方や活動、地域の商品等を紹介されており、生徒の関心や意欲を高めることにつながる。・見開きで鑑賞したり、紙面を折って鑑賞したりするページや実物大の作品の紹介があり、主体的に学びたくなるような工夫がある。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・生徒が考えを伝えあったり、相談しあったりする画像を掲載し、言語をつかった活動を促している。・作者が感じたことや考えたことを作品とともにまとめて紹介している。・作者の言葉を紹介し、言葉で伝えあうことを促している。・造形的な視点の表記により、言語活動につなげられるような工夫がある。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・二次元コードから参照できるQRコンテンツが多くあり、導入や制作の過程で活用できる。・全国の生徒作品を鑑賞できたり、教科書の作品を360度回転させて見ることができたりすることで発想のヒントが得られる。・映像メディアで表現する活動が設定され、問題解決や情報発信の力の育成を促している。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・他教科と関連付けたコラムを掲載している。・道徳と関連する題材にはマークを示している。・その道のプロを紹介し、キャリア教育につなげている。・平和や人権にかかわる作品を掲載している。・修学旅行の事前学習等、総合や特活に関連付けて活用できる仏像の鑑賞ページが充実している。			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書 [中学校用]

種目	道徳	調査対象教科用図書種類数	7
委員名	[Redacted]		
調査方針	<p>(1) 学習指導要領に示された教育課程編成の一般方針や各教科)の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。</p> <p>(2) 内容や表現等にかたよりがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。</p> <p>(3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされており、「考え議論する道徳」を実践できる教材となっていること。</p> <p>(4) 内容、表現、分量、配列などが児童生徒の心身の発達段階に適応していること。</p>		
調査対象図書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	中学道徳 きみが いちばん ひかるとき	3 8	光村
	中学生の道徳	2 3 2	あか図
	中学道徳 とびだそう未来へ	1 7	教出
	道徳 中学校1 生き方から学ぶ	2 3 3	日科
	道徳 中学校2 生き方を見つめる		
	道徳 中学校3 生き方を創造する		
	中学道徳 あすを生きる	1 1 6	日文
	新編 新しい道徳	2	東書
新版 中学生の道徳 明日への扉	2 2 4	学研	

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	道徳	教科用図書名	中学道徳 きみがいちばんひかるとき 1 2 3
発行者番号	3 8	発行者略称	光村
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
・ 1年間の見通しと最後の振り返りが行いやすくなるように「道徳で学ぶ22のキーワード」を設け、イラストとともにどんなことを学ぶのかが生徒に分かりやすく示されている。			
・ 最終教材に「㊦一年間の学びを振り返ろう」を設けることで、道徳が生徒にとってどのような学びになったのかを可視化しやすい構成になっている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・ 「考えよう」や「やってみよう」という項目がどの教材にも設定されており、生徒がどの視点で何について考えれば良いのかが分かりやすく示されている。			
・ 「考えよう」には、「見方を変えて」という項目も付随されており、生徒が様々な視点、立場で考えたり、話し合ったりすることを助ける工夫がされている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・ 情報モラルを扱った教材は、自分自身のこととして深く考えることができるよう、「まなびをプラス」と合わせて複数時間で取り組めるよう構成されている。			
・ 4コマ漫画形式でイラストが豊富に扱われており、生徒が実態に応じてイメージしやすい工夫がされている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・ 自分にできることを、防災学習や人権学習とつなげて考えられる教材をコラムで設け、他教科等や日常生活とつながるよう配慮されている。			
・ 国語、社会、理科、技術など他教科と関連する教材を多く取り入れている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	道徳	教科用図書名	中学生の道徳123
発行者番号	232	発行者略称	あか図
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・4コマ漫画、詩、SNSの画面やチェックシートなどを加えた教材があり、生徒が興味、関心を持って学習できる。・年代、国内外を問わず偉人（マザーテレサ、ワンガリ・マータイ）や著名人（大谷翔平、山中伸弥、羽生結弦）が登場し、人物の生き方を通して自分の生き方を主体的に考えることができる。・一部の教材には教材に関する資料や動画を閲覧できるホームページに移動でき、授業の導入や終末に見せることで、考えを引き出したり、深めたりすることができる。・各教材の発問例「自分を見つめて考える」「考えを深める」「自分との対話」において、授業で考えるポイントが明記され、自分を見つめて考えたり、いろいろな見方で考えたりしたことから、考えを深められる発問が設けられている。・全学年、もくじの道徳の授業を受ける生徒へのメッセージや、各テーマが紹介されており、意欲を引き出すことができる。・3年間を通じて「学習の記録」が巻末にあり、そのカードを使うことで、学期や年間の学習を振り返ることができる。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・各教材末にある「マイプラス」では、日常生活で起こりうる意見の対立の解決に向けた話し合いや、登場人物の役割演技等の体験活動が設けられ、言語活動が充実するように工夫されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・一部の教材には二次元コードにアクセスすることで教材に関する資料や動画を閲覧できるホームページに移動できる。・SNSトラブルや情報リテラシーなど、さまざまな視点の教材をユニット化し、情報化社会を、どのように考え、生きていくのかを日常の生活とつなげて考えられるよう工夫されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・国語、社会、理科、技術など他教科と関連する教材を多く取り入れている。・教材での学びから、ボランティア活動や伝統文化へと視野を広げられるよう、「Thinking」（コラム）が設けられている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	道徳	教科用図書名	とびだそう未来へ
発行者番号	17	発行者略称	教出
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・漫画やイラストを加えた教材があり、生徒が興味、関心を持って学習できる。・年代、国内外を問わずさまざまな人物が登場し、人物の生き方を通して自分の生き方を主体的に考えることができる。・生徒が主体的に考え、判断できるよう、共感的に読め、切実感をもって考えられる教材や、登場人物が判断を迫られる場面が中心となっている教材等が設けられている。・各教材の発問例「まなびのみちしるべ」において、授業で考えるポイントが明記され、考え、話し合う→深める→つなぐ、といったステップで発問が設けられている。・全学年、もくじで話し合いのポイントや思考を深めるポイントが書かれており、生徒・指導者ともに授業展開に見通しを持って授業に取り組むことができる。・3年間を通じてまなびを振り返るシートが巻末にあり、そのシートを使うことで、学期や年間の学習を振り返ることができる。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・考えたり思ったりしたことを記入する欄が設けられており、自分の考えをまとめ、それをもとに話し合う活動ができるよう工夫されている。・年間で数回、シチュエーションごとに演じる体験活動が設けられており、言語活動が充実するように工夫されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・各学年に情報モラルについての題材とコラムが設けられており、具体的な生活場面から考えられるように工夫されている。・全ての教材にQRコード(まなびリンク)があり、アクセスすることで教材解説を閲覧することができる。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・国語、社会、理科、音楽など他教科と関連する教材を多く取り入れている。・コラムに人権やSDGsの内容が取り上げられており、学びを充実させることができるよう配慮されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	道徳	教科用図書名	生き方から学ぶ
発行者番号	233	発行者略称	日科
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・3年間を通じて漫画を加えた教材があり、生徒が興味、関心を持って学習できる。・年代、国内外を問わず偉人（新渡戸稲造、プラトン）や著名人（大谷翔平、野沢雅子、マララ）が登場し、人物の生き方を通して自分の生き方を主体的に考えることができる。・一部の教材にはQRコードにアクセスすることで、授業の導入や週末で閲覧することが効果的な映像があり、生徒が興味、関心を持って学習できる。・各教材の発問例「深めよう」において、主題にせまり道徳的価値について自分事として考えられる発問例が掲載されている。・ユニバーサルデザインを意識した配色と文字で組み立てられている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・各教材の発問例「考えよう」「深めよう」においては意見が分かれるように意図された発問例があり、生徒間で議論することで深く考えることができる。・3年間を通じて「ウェルビーイングカード（自分らしく生きる在り方）」が巻末にあり、そのカードを使うことで学ぶことが焦点化され、対話的な活動へとつながる。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・一部の教材にはQRコードにアクセスすることで教材に関する専門的なデータを閲覧できるホームページに移動できる （例）3年「気更変動で私たちができること（A3）」→気象庁ホームページ・一部の教材にはアンケート結果が記載されており、客観的にデータをとらえ、自分の考えと照らし合わせることができる。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・国語、社会、理科、家庭、音楽など他教科と関連する教材を多く取り入れている。・防災、人工知能、情報モラル、多様化社会、戦争と平和、キャリア教育など現代的諸課題を題材に取り上げている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	道徳	教科用図書名	中学道徳 あすを生きる 中学道徳 あすを生きる ノート
発行者番号	116	発行者略称	日文
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
・全ての教材に、授業で学んだことを自分に生かすための発問例「自分に+1」を設け、これからの自分自身の生き方に生かしていけるように配慮されている。			
・全学年、もくじの道徳の授業を受ける生徒へのメッセージや、各テーマが紹介されており、意欲を引き出すことができる。			
・ユニバーサルデザインを意識した配色と文字で組み立てられている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・効果的な議論の方法が「学びを深めるヒント」などで示されていたり、道徳ノートに友達の意見や話し合いをメモすることができたりと、多面的・多角的に考えられるよう工夫されている。			
・考えたり思ったりしたことを記入する欄を設けられており、自分の考えをまとめ、それをもとに話し合う活動ができるよう工夫されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・インターネットや SNS 使用時の注意点を取り上げ、情報社会の倫理やセキュリティー等の学習とともに、情報活用能力の育成及びプログラミング教育に役立つよう配慮されている。			
・全ての教材に QR コードがあり、アクセスすることで教材解説を閲覧することができる。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・キャリア教育やウェルビーイングの考え方を踏まえ、生徒が将来の生き方や社会への参画について考えられるよう、複数の教材とコラムを組み合わせたユニットを設けている。			
・防災、人工知能、情報モラル、多様化社会、戦争と平和、キャリア教育など現代的諸課題を題材に取り上げている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	道徳	教科用図書名	新編 新しい道徳
発行者番号	2	発行者略称	東書
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・中学生の発達の段階に沿って自己肯定感が育めるよう、学年ごとのテーマを設けて教材の選定がされている。・写真やイラストを見て自ら問題を見だし、その問題について話し合う活動や、各教材末に「ぐっと深める」の発問を設け、深い学びへ向かえるよう配慮されている。・ユニバーサルデザインを意識した配色と文字で組み立てられている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・考えたり思ったりしたことを書き込める「つぶやき」欄が設けられており、二次元コードからワークシートをダウンロードできるような工夫がされている。・考えたり思ったりしたことを記入する欄が設けられており、自分の考えをまとめ、それをもとに話し合う活動ができるよう工夫されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・読み物教材と情報モラルに関するコラムがワンセットで配置されており、二次元コードからアニメーション教材を視聴できるような工夫がされている。・各学年に情報モラルについての題材とコラムが設けられており、具体的な生活場面から考えられるように工夫されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・特別活動との関連を図ることができるよう、ソーシャルスキルを取り扱う工夫や、教材冒頭に他教科等との関連を示すマークが設けられている。・防災、人工知能、情報モラル、多様化社会、戦争と平和、キャリア教育など現代的諸課題を題材に取り上げている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	道徳	教科用図書名	新版 中学校の道徳 明日への扉 1 2 3
発行者番号	2 2 4	発行者略称	Gakken
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
・道徳科の授業の流れを生徒に分かりやすく示すために、「考えを深める4つのステップ」を示し、生徒がどのように主体的に取り組めば良いかが具体的に表されている。			
・生徒の関心が深いテーマや人物を取り上げた教材を多く取り入れたり、教材への関心や問題意識が高まるフレーズをタイトル下部に載せたりする等の工夫がされている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・全ての教材に、特設ページとして教材に関連した内容を取り扱う「クローズアップ」が設けられており、生徒の興味関心を引く工夫が成され、それを基に言語活動を行うことができるページとなっている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・情報モラルはネット依存などの現代の課題について扱い、生徒が課題に向き合いやすい教材が設定されている。			
・二次元コードを使ったデジタル教材を取り入れている教材が多く、写真、動画、音声などの様々な視点から教材に対する学びを深めることのできる工夫がされている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・内容項目が異なる複数の教材を「SDGs」「多様性」「キャリア」のテーマでつなぐユニットを設けることで、学校行事や他教科等の学習へと結び付けられるよう工夫されている。			
・国語、社会、理科、音楽など他教科と関連する教材を多く取り入れている。			

